

参考資料

令和2年度
人・農地プランに関する調査の結果(抜粋)

農業振興ビジョン策定のための
農業者意向調査の結果(抜粋)

令和2年度 人・農地プランに関する調査の結果(抜粋)

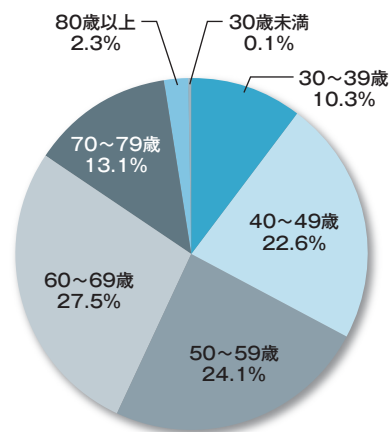
調査期間 令和2年12月4日～令和3年1月15日

配布数 892経営体

回答数 846経営体 (回答率 94.8%)

① 経営主の年齢について

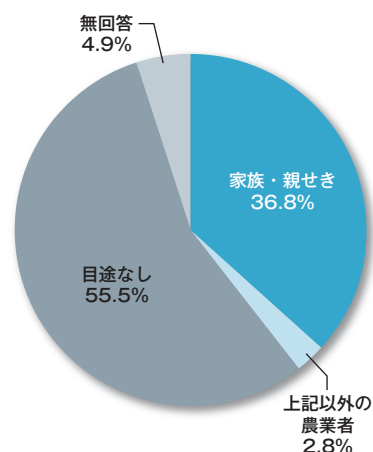
区 分	回答数	割合 (%)
30歳未満	1	0.1
30～39歳	87	10.3
40～49歳	191	22.6
50～59歳	204	24.1
60～69歳	233	27.5
70～79歳	111	13.1
80歳以上	19	2.3
合 計	846	100.0



参考資料

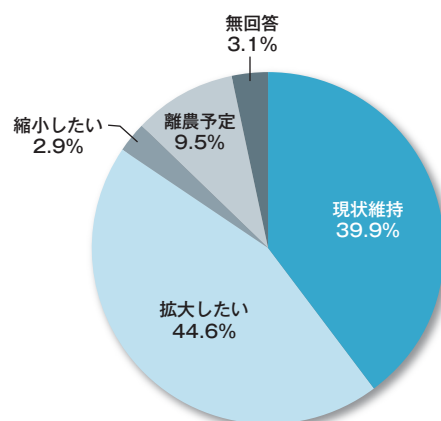
② 経営の後継者について

区 分	回答数	割合 (%)
家族・親せき	311	36.8
上記以外の農業者	24	2.8
目途なし	470	55.5
無回答	41	4.9
合 計	846	100.0



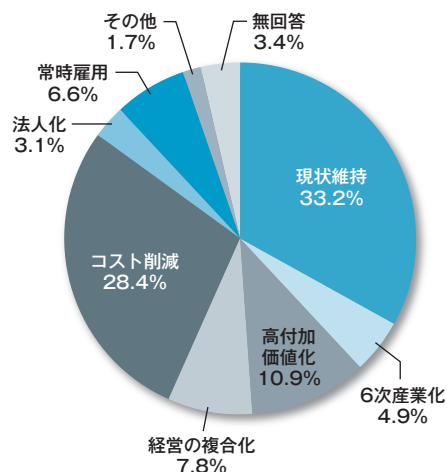
③ 将来の経営規模について

区 分	回答数	割合 (%)
現状維持	338	39.9
拡大したい	377	44.6
縮小したい	25	2.9
離農予定	80	9.5
無回答	26	3.1
合 計	846	100.0



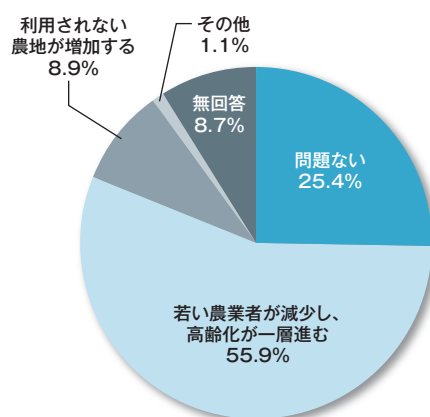
4 今後の経営方針について（複数回答有）

区 分	回答数	割合 (%)
現状維持	480	33.2
6次産業化	71	4.9
高付加価値化	158	10.9
経営の複合化	112	7.8
コスト削減	411	28.4
法人化	45	3.1
常時雇用	96	6.6
その他	25	1.7
無回答	49	3.4
合 計	1,447	100.0



5 10年後の集落の農家や農地について（複数回答有）

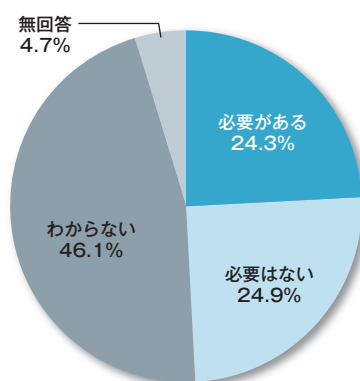
区 分	回答数	割合 (%)
問題ない	225	25.4
若い農業者が減少し、高齢化が一層進む	496	55.9
利用されない農地が増加する	79	8.9
その他	10	1.1
無回答	77	8.7
合 計	887	100.0



参考資料

6 地域で農外からの新規参入者を受け入れることについて

区 分	回答数	割合 (%)
必要がある	206	24.3
必要はない	210	24.9
わからない	390	46.1
無回答	40	4.7
合 計	846	100.0



農業振興ビジョン策定に係る農業者意向調査の結果(抜粋)

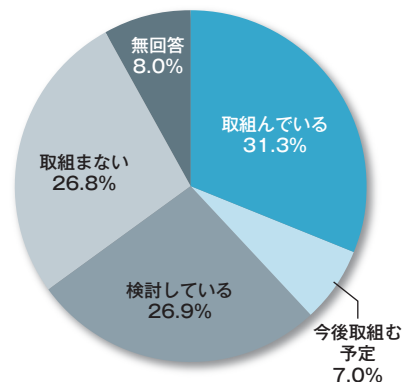
調査期間 令和2年12月4日～令和3年1月15日

配布数 892経営体

回答数 847経営体(回答率95.0%)

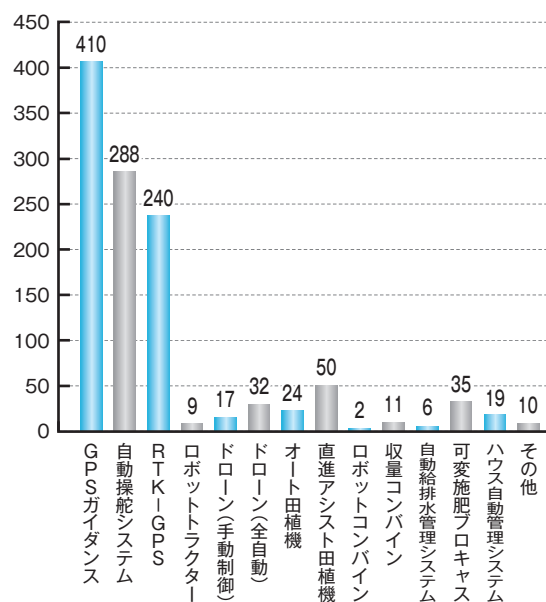
1 ICT農業・スマート農業の取組みについて

区分	回答数	割合(%)
取組んでいる	265	31.3
今後取組む予定	59	7.0
検討している	228	26.9
取組まない	227	26.8
無回答	68	8.0
合計	847	100.0



2 所有しているICT機器の台数について

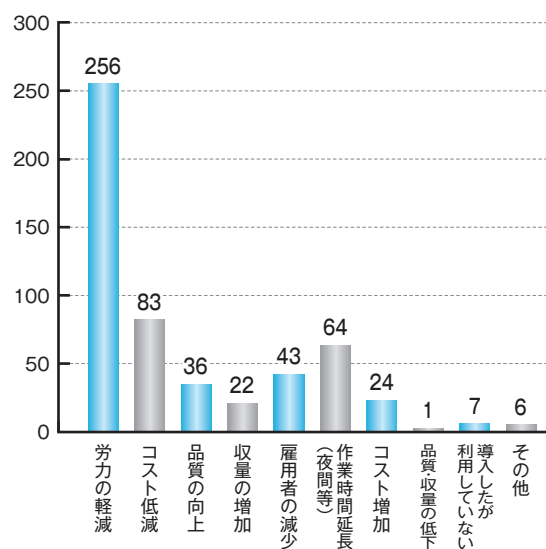
区分	台数	所有者数	所有率※(%)
GPSガイダンス	410	226	26.7
自動操舵システム	288	165	19.5
RTK-GPS	240	145	17.1
ロボットトラクター	9	6	0.7
ドローン(手動制御)	17	17	2.0
ドローン(全自動)	32	28	3.3
オート田植機	24	24	2.8
直進アシスト田植機	50	50	5.9
ロボットコンバイン	2	2	0.2
収量コンバイン	11	10	1.2
自動給排水管理システム	6	4	0.5
可変施肥プロキヤス	35	34	4.0
ハウス自動管理システム	19	6	0.7
その他	10	6	0.7



※：調査回答者のうち所有者の割合

3 ICT機器導入による効果について(複数回答有)

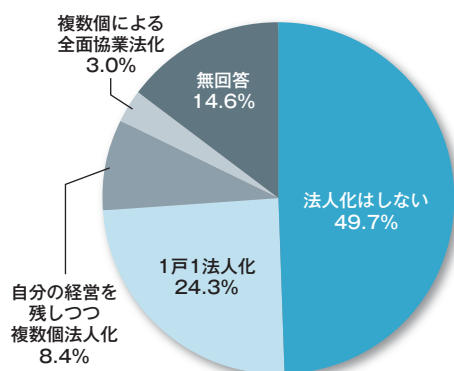
区分	回答数	割合(%)
労力の軽減	256	47.2
コスト低減	83	15.3
品質の向上	36	6.7
収量の増加	22	4.1
雇用者の減少	43	7.9
作業時間延長(夜間等)	64	11.8
コスト増加	24	4.4
品質・収量の低下	1	0.2
導入したが利用していない	7	1.3
その他	6	1.1
合計	542	100.0



参考資料

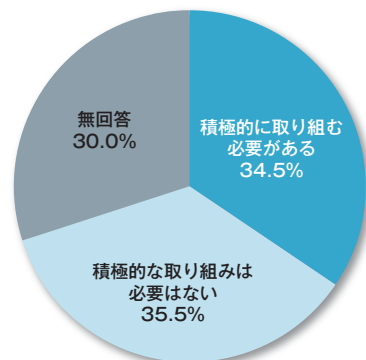
4 経営の法人化について

区 分	回答数	割合 (%)
法人化はしない	421	49.7
1戸1法人にしたい (法人化済みを含む)	206	24.3
自分の経営は残しつつ複数戸法人 を作りたい(法人化済みを含む)	71	8.4
複数戸による全面協業法人を 作りたい(法人化済みを含む)	25	3.0
無回答	124	14.6
合 計	847	100.0



5 「農福連携」について

区 分	回答数	割合 (%)
積極的に取り組む必要がある	292	34.5
積極的な取り組みは必要はない	301	35.5
無回答	254	30.0
合 計	847	100.0



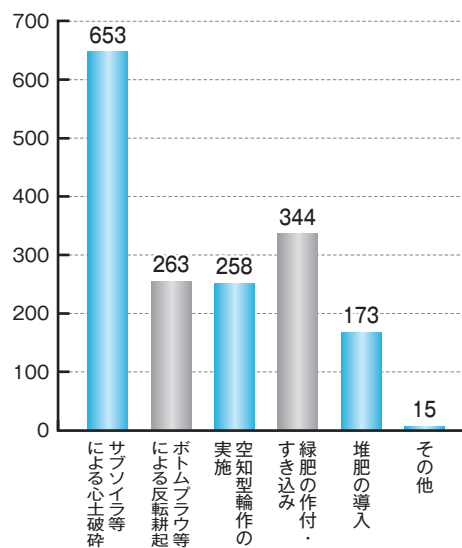
参考資料

6 土づくりについて

①現在取り組んでいる土壌の物理性改善について (複数回答有)

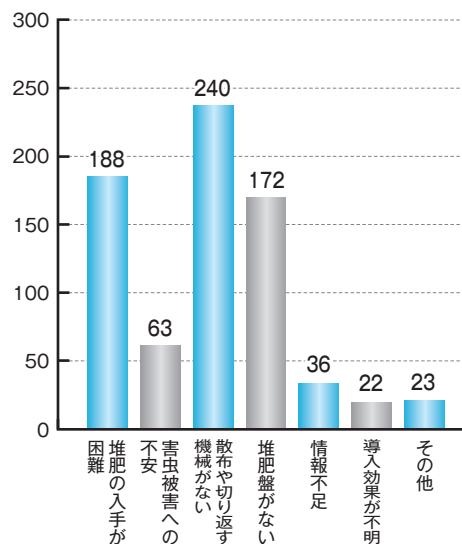
※物理性改善とは、土壌の通気性・排水性・保水性を改善すること

区 分	回答数	割合 (%)
サブソイラ等による心土破碎	653	38.3
ボトムブラウ等による反転耕起	263	15.4
空知型輪作の実施	258	15.1
緑肥の作付・すき込み	344	20.2
堆肥の導入	173	10.1
その他	15	0.9
合 計	1706	100.0
無回答	111	



②堆肥を導入しない理由について (複数回答有)

区 分	回答数	割合 (%)
堆肥の入手が困難	188	25.3
害虫被害への不安	63	8.5
散布や切り返す機械がない	240	32.3
堆肥盤がない	172	23.1
情報不足	36	4.8
導入効果が不明	22	2.9
その他	23	3.1
合 計	744	100.0
無回答	365	



岩見沢市農業振興ビジョンについてのお問い合わせ

岩見沢市 農政部 農務課 農業経営係

〒068-8686

北海道岩見沢市鳩が丘1丁目1番1号

TEL 0126-23-4111 FAX 0126-23-9977

E-mail : noumuka@i-hamanasu.jp

